

県政さわやかタウンミーティング

平成23年5月17日

御殿場保健所衛生薬務課長

主催者	部局	健康福祉部	所属	御殿場健康福祉センター衛生薬務課
開催日時	平成23年01月20日 (木) 9時~10時			
会場	御殿場市立印野保育園 (御殿場市)			
名称	県政さわやかタウンミーティング 家庭における食中毒防止			
テーマ	家庭における食中毒防止			
開催目的 (今後の施策への反映の方向性等含む)	家庭における食中毒防止法について、若年層の父母への周知が不足していることが懸念される。一方、そのような父母は食中毒等に対する感受性の高い幼児を養育中であるので、食中毒防止に関する知識を習得してもらうことで、リスクの高い子供たちを食中毒から守ることにもなる。			
参加者	御殿場市立印野保育園通園児童の保護者等			14人 男 0人 女 14人
対応局長等	御殿場保健所衛生薬務課長			

開 催 結 果 概 要

開催方法 (方法・次第等概要)	保育園の参観日等を利用して、講習会を実施する					
意見件数	5件 (担当事業 4件、担当事業外 1件) うち、別紙2の件数0件)	発言者数	4人			
意見概要	Q1: 布団や毛布に嘔吐してしまった場合はどのように対処したら良いか？ A1: 配布したパンフレットの塩素濃度を確認した上で合成樹脂性の手袋とマスクを着用し処理する。できれば、再利用を考えずに処分するほうが良い。 Q2: ノロウィルスにかかったら通園しないほうが良いのか？ A2: その方が良い。お遊戯などで手を握っただけで感染する。他のお子さんにうつさない為にも休ませたほうが良い。 Q3: ノロウィルスの排出はどのくらい続くのか？ A3: 便を通して平均で2週間というデータがある。昨年の管内の例では3ヶ月という人がいた。 Q4-1: 病院の待合室で長く待たされたときにうつらないのか？ A4-1: ノロウィルスは小腸の表面の細胞で繁殖するので、インフルエンザのように呼吸器に入ってもそこでは増えない。要は待合室で手に付いたウイルスを口の中に入れないように手洗い、うがいを徹底すればほぼ安心である。 Q4-2: インフルエンザ等の専用窓口を病院に作ってほしい。 A4-2 (担当外) 個人病院では難しいものと思われます。					
施策への反映見込	園長さんの感想、希望として、保護者の感染症・食中毒についての知識が希薄であり、保護者を対象とした研修会を定期的に行っていただけるとありがたいとの要望がありました。食育の中で対応は可能と思う旨伝えました。					
企画運営担当	所属	健康福祉部御殿場健康福祉センター衛生薬務課	担当者	池 信廣 電話 0550-82-1223		